

# 中心吊SKヒンジ 取付説明書

## LH-771SK

○使用条件：扉重量30Kg以下、適応扉厚30~40mm  
 ○必要工具：光線式垂直測定機、バッテリードライバー、マイナスドライバー  
 ○注意事項：全ての製品を取付け後、正常に作動しているか必ず確認して下さい。

### 1 吊り込み手順

#### ① 枠側ブラケット取付け

上部：図1の設定に合わせてスクリーンに取付けます。  
 下部：図2の様に、高さ調整マークとスクリーン下面を合わせて取付けます。  
 通常は下側マークにあわせてください。

#### ② 扉側ブラケット取付け

図3を参考に、パネルの上下面へケガキ・穴加工を行ないます。  
 上部：建付け調整穴のみ仮止めして下さい。  
 建付け調整後、全てのネジをしっかりと固定して下さい。  
 下部：パネルと調整穴のセンターに仮止めして下さい。

#### ③ 扉位置角度調整

図4を参考に、下部ヒンジの角度調整を行なって下さい。  
 角度調整後、下部ヒンジの全てのネジをしっかりと固定して下さい。

#### ④ 吊り込み

図5の様に、パネルを下部ヒンジから吊り込みます。  
 上部ヒンジは、軸をパネル内に押込みながら枠側ブラケットに取付けします。  
 吊り込み後、上部ヒンジにストッパーをしっかりと取付けて下さい。  
 注) ストッパーが軸溝に嵌合している事を確認して下さい。  
 取付け不十分ですと、パネルが外れる恐れがあります。

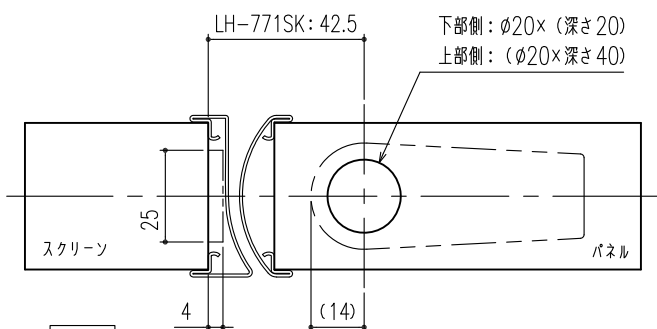
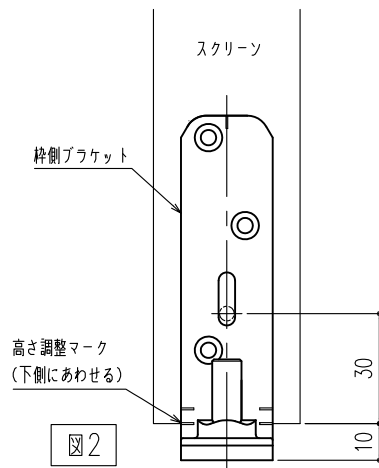
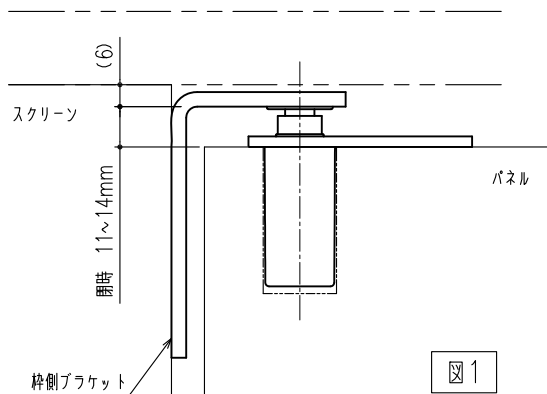


図3

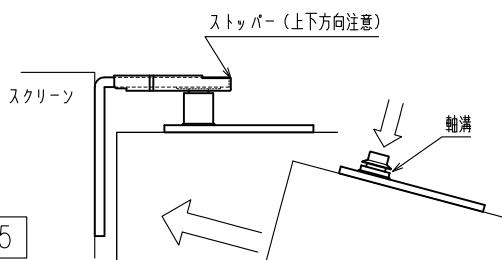


図5

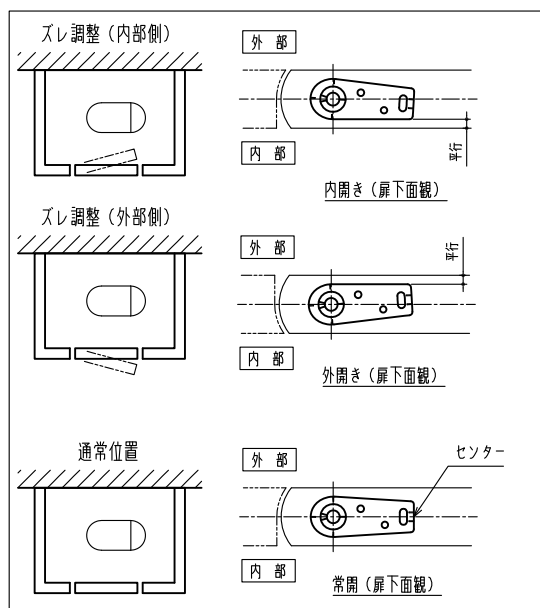


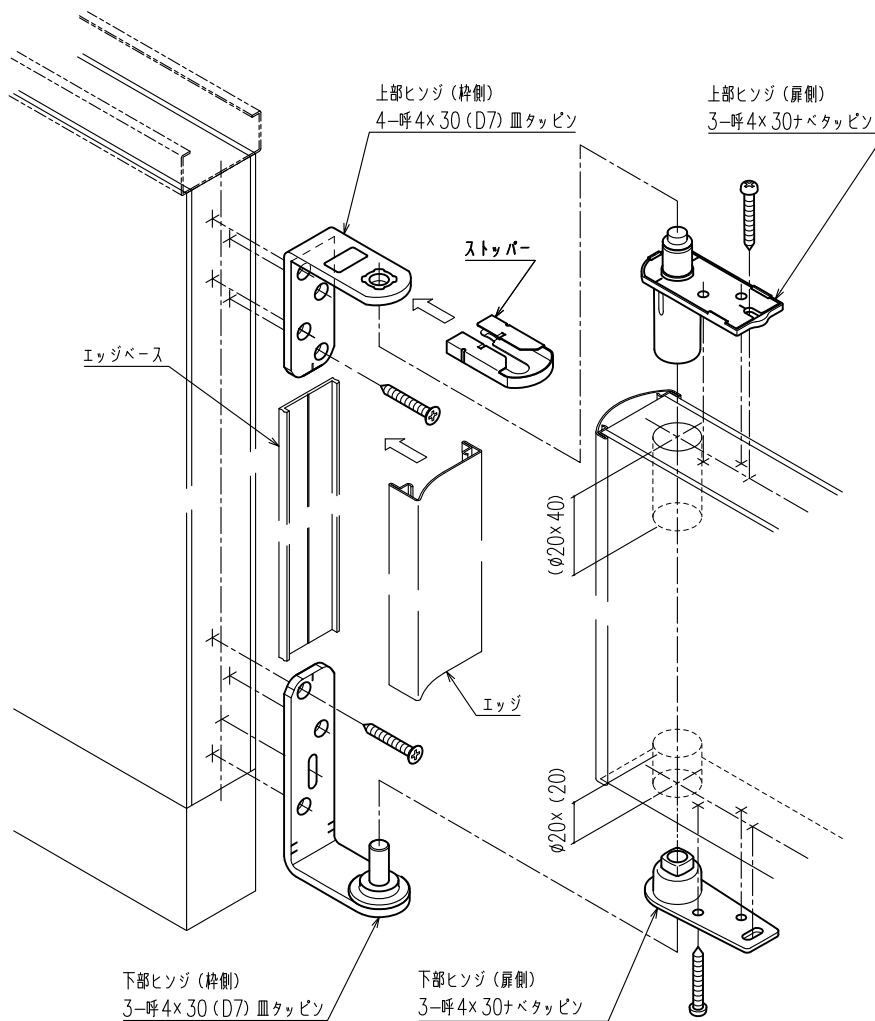
図4. ドア納まりと下部ヒンジの取付位置関係



## 2 全体図

本製品は、左右兼用となっております。

※エッジ等の付属金物の取付け方向にはご注意ください。



## 3 調整、取外し

### ① 上部ヒンジの取外し

マイナスドライバー等をストッパーのスリット穴に挿し込み、スライドさせて外します。

その後、軸溝にマイナスドライバー等を挿し込み、軸を下げて枠側ブラケットから外します。

注) 軸の取外しは、必ずパネルを支えながら行って下さい。

